

自然災害との共生と豊穡の大地の物語

平成 20 年（2008 年）岩手・宮城内陸地震で発生した多数の山地災害。

何度も発生してきた河川の氾濫や冷害。

たくさんの自然災害と向き合い、知恵をあわせ、工夫を繰り返してきた先人たちのいとなみが、この地域に豊かさと多様な文化をはぐくんできました。

栗駒山麓ジオパークでは、この経験を未来へ伝えるため、栗駒山麓の地形・景観を教育、学術研究、観光、防災などに活用し、持続可能な地域づくりを目指しています。



残雪の栗駒山と平野部の田植え風景

栗駒山麓ジオパーク推進協議会

栗駒山麓ジオパーク推進協議会は、宮城県栗原市をふくむ 36 の団体により 2013 年 7 月 7 日に設立されました。

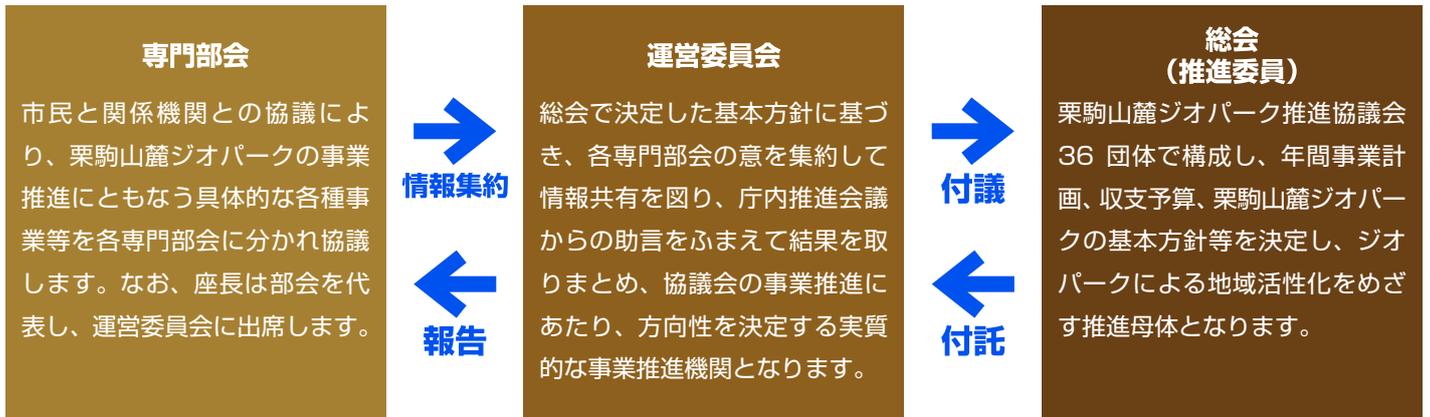


栗駒山麓ジオパーク推進協議会

36団体（2018年6月現在）

栗原市、栗原市教育委員会、栗原市中学校校長会、栗原市小学校校長会、国土交通省東北地方整備局 北上川下流河川事務所、林野庁東北森林管理局 宮城北部森林管理署、独立行政法人 東北職業能力開発大学校、独立行政法人 国立花山青少年自然の家、宮城県北部地方振興事務所 栗原地域事務所、宮城県北部土木事務所 栗原地域事務所、公益財団法人 宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団、栗原市区長会連合会、栗っこ農業協同組合、宮城県農業共済組合栗原支所、迫川上流土地改良区、栗駒高原森林組合、栗原南部商工会、若柳金成商工会、栗駒鶯沢商工会、一迫花山商工会、東日本旅客鉄道株式会社 くりこま高原駅、一般社団法人 栗原青年会議所、一般社団法人 栗原市観光物産協会、栗原市文化財保護審議会、栗駒山観光協会、株式会社ゆめぐり、くりはら振興株式会社、花山地域開発株式会社、栗駒山麓ジオガイド、栗駒山山岳指導隊、花山山岳会、栗駒の自然を守る会、一般社団法人 くりはらツーリズムネットワーク、花山漁業協同組合、迫川漁業協同組合、伊豆沼漁業協同組合

推進体制図



専門部会

ジオパーク活動の核となる 5 つの専門部会と、より踏み込んだ具体的な協議を進めるため、専門部会員に新たなメンバーを加えた期限付きのワーキンググループを設置。ワーキングの目標を達成するまでそのメンバーで活動します。

